

# みなさんからの陳情審査結果

6月定例議会で常任委員会に付託された陳情を審査した結果、次のとおり決定しました。

陳情の件名	陳情者等	委員会の意見	付託委員会名	審査結果
永住外国人への地方参政権付与を日本政府に求める意見書を採択しないよう求める陳情	政治結社祖国防衛隊 島根県本部 本部長 山口 寛	合併以前、旧町で参政権を認めない陳情を採択しており、憲法解釈、国民的同意等もまだ収束されていない。更に国籍取得及び取得要件の緩和を促進すべきとの観点から、全会一致で採択と決した。	総務常任委員会	採 択
最低賃金の引き上げと制度のさらなる改正を求める陳情	鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁	同意同趣旨の陳情を以前、当委員会で趣旨採択にしていること、また、社会経済情勢も変わっていない状況であることを踏まえ、全会一致で趣旨採択と決した。	総務常任委員会	趣旨採択
過剰な農薬取締法により、植物からなる農業用有機資材を締め出す不法な行政指導の改善を求める意見書の提出についての陳情	合資会社 緑源 社長 諸 百合子	安心、安全な農産物を作るための農業用予防資材の中にも、国の基準以上の農薬の成分が検出された資材もある。多数決で趣旨採択と決した。	経済建設 常任委員会	趣旨採択
ミニマムアクセス米の輸入停止を求める陳情	鳥取県労働組合総連合 代表 東田 久	国際的に米や穀物の供給が逼迫し、価格が高騰するという食糧事情の急変のもとで、従来の枠組みにとられることのない対応が必要である。多数決で採択と決した。	経済建設 常任委員会	採 択 (意見書提出)
公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める陳情	全国林野関連労働組合 鳥取県森林管理署分会 執行委員長 酒本 滋行	近年、環境資源としての森林に対し強い期待が寄せられている。公的機関の役割の強化、山村の再生に向けた積極的な取組が極めて重要である。全会一致で採択と決した。	経済建設 常任委員会	採 択 (意見書提出)
町道上坪名和神社線改良工事における歩道の設置位置の変更を求める署名	代 表 小谷 崇	交通安全面では信号機や横断歩道が設置してあり、また、町内には条件の悪い道路(歩道)が沢山ある。早期にこの改良工事を完成すべきであると考え、不採択と決した。	経済建設 常任委員会	不 採 択
名和インターアクセス道に関する陳情	名和インターアクセス 道住民の命を守る会 代表 牧 慶子	交通量が当初の予想を上回るものであり、事故も発生し住民の思いも理解できるので、多数決により趣旨採択と決した。	経済建設 常任委員会	趣旨採択